

<株式会社エクス・アドメディア> <https://ex-ad.co.jp/>

～ 企業紹介 ～



設立: 平成 19 年 12 月 11 日
本社: 埼玉県さいたま市南区
事業内容: 空間デザイン・企画 / 舞台大道具・美術製作
展示会・イベント・ステージ施工 / 表装仕上げ
イベント備品・舞台道具レンタル /
サイン・大型印刷 / 海外事業 / 内装施工
海外事業所: EX ADMEDIA ASIA Co.Ltd (ベトナム)

～ 外国人社員の方へのインタビュー ～

2024 年 2 月 9 日 (金)



● ホ クワン ニャさん

ベトナム出身 2023 年 2 月入社

— 現在の会社に決めた理由、入社のきっかけは？

就職フェアで話を聞き、ベトナム進出をしていることを知り、日本とアジアと繋ぐ仕事ができること、日本とベトナムの架け橋になりたいと思いました。

— 今のお仕事の内容は？

製作部に配属されて約 1 年。注文された木材を工場で作り、現場に車で運んで組み立てる。先輩と一緒に仕事をしていますが、だんだんスキルが上がってきて仕事のレベルも上がっていると思います。

— 現在の満足度は？

90 点。毎回注文されるものが違うので、新しいことにチャレンジできる点が面白いし、色々な現場に行けるところもいいです。朝が早く、遅く帰ることもあるので体力的に辛いこともありますが、仕事は面白いです。

— 職場環境や人間関係について

親子制度といって、新人を子供、先輩を親、として 1 人の子供に必ず親がつく、マンツーマンの制度があります。仕事のことだけでなく生活面なども相談できるところがいいです。

職場で朝と午後に流している BGM は社員の意見を聞いてくれるのはうれしいです。好きな音楽で仕事がはかどりますね。またベトナム語で朝礼や挨拶などがあるのもうれしいです。

職場の雰囲気はとてもよいと思います。

— 待遇について

家族がいるので、家族の事情で休みを取れる制度があるのは助かります。

— 留学生として困ったこと、苦労したことはありますか？

日本語は言い方がたくさんあるので難しいですね。例えば、（いま）使わないもの、いらぬもの、捨てるもの、全て「ゴミ」と言いますよね。だんだん慣れてきて理解できるようになりましたが、使い分けが難しい。最初の頃はよく質問をしていました。

— 日本で2年半働いてみての率直な感想は？

日本のよいところは、時間、約束、報連相をみんな守っていること。物を戻す場所が決まっているので、次の仕事しやすいし、時間の節約もできる。安全第一で事故のないようにしているので、とても働きやすいです。ただしルールなど固すぎると感じることはあります。メリットでもあり、デメリットでもあるかな。

— プライベートの過ごし方は？

家族がいるので、仕事の休みの日は家族と外出したり、買物に行ったり、家の仕事をしています。

日本の食べ物ほとんど好きですが、納豆だけはNG。

— 将来の目標は？

ベトナム語、中国語、日本語の3か国語が話せるため、将来は海外事業部で働いてみたいと思っています。

⇒ 後輩へのメッセージ

エクス・アドメディアは事業の幅が広くて仕事がたくさんあります。興味があるならチャレンジしてください。

職場で日本語をよく使うので、日本語の会話力はアップしていた方がいいです。

自分に向いている会社を選んで応募ができるといいですね。



～ 採用担当者インタビュー ～

● 株式会社エクス・アドメディア 人事部 木村様

— 外国人留学生の雇用実績について

現在 ベトナム出身者、中国出身者、イラン出身者等 10名在籍しており、毎年積極的に採用しています。

— 留学生を採用したきっかけは？

ベトナムに事業所を立ち上げたことがきっかけで、最初にベトナム出身の留学生を採用しました。

— 留学生を雇用してよかったこと

日本人にない感覚を発揮してくれることですね。育ってきた背景、文化が違いますので、デザインや色彩など私たちとは全く違う感性で、新しいものが生まれています。

— 留学生を雇用して苦労したこと

社員の定着は課題です。実際に製作現場に入ってみてイメージしていたものと違うということもありますし、またどうしても納期のある仕事ですので、納期間際の現場が少しピリピリしている雰囲気は萎縮してしまうようなこともあります。また国民性の違いから注意したことを重く受け止めすぎてしまう場合もありますね。

— 留学生を雇用するために工夫していること

一人一人の社員の話を親身によく聞くことでしょうか。早い段階で現場の配属予定の部署の上司とコミュニケーションを取るようにしています。さきほど木からも申し上げましたが、親子制度という制度を取り入れており、先輩がマンツーマンで指導を行います。仕事だけでなく、住居を探す時に不動産屋に同行してアドバイスをしたり、近隣のハザードマップを説明してあげたりなどの生活支援も行います。

また 宗教上の問題、食事や風習の違いなどを周囲の皆がきちんと理解するようにしています。

弊社社長の人柄もあって、社員にはフランクに声かけをし、どんなことでも本音で話せる環境づくりに留意しています。

— 人材育成について

入社後は、適性に合わせて製作・サイン・デザイン・海外事業部などに配属されます。キャリアパスとしては、一般社員からまずは部門チーフをめざします。待遇・評価体制などは日本人社員と同様です。

— 今後の外国人留学生の採用方針

今後も積極的にグローバル人材を採用していきたいと考えています。特に弊社はベトナムに事業所がありますので、ベトナム出身の方を中心に採用し、日本で経験を積み、ベトナムで活躍してもらえるように人材育成を行っていきたいと考えております。

～ インタビュアー所感 ～

今回は株式会社エクス・アドメディア本社スタジオの二階にあるオフィスにてインタビューをさせて頂きました。スタジオでは軽快なBGMが流れる中、和気あいあいの雰囲気です実際に製作のお仕事をされている様子も拝見することができました。「親子制度」で仕事だけでなく生活全般に渡って先輩がしっかりと後輩の面倒を見て育てていく、社長自らフランクに社員に声かけをし暖かく見守る、古くからの日本の徒弟制度を土台にした新しいデザインと製作の現場であると感じました。木さんが「日本とベトナムの架け橋になりたい」とキラキラした瞳で話して下さったことはとても心強く、印象的でした。

お忙しい中、インタビューに応じて頂いた木さん、人事部の木村様 ありがとうございました。